

多くの人が幸せになるよう願いを込め、福笹を作るみこたち
 11月26日午前11時すぎ、那覇市奥武山町の護国神社（渡慶次哲三撮影）



福笹作り 護国神社で 願って幸せ

年末を迎え、那覇市奥武山町の護国神社では恒例の福笹作りが26日、始まった。27日までの2日間で福笹千体、破魔矢1万体が作られる。

福笹に使うササは本島北部で神職らによって刈られたもの。40年ほど前から手作りされてきた同神社の福笹は好評で、多くの参拝客が買い求めるという。
 みこの徳留愛奈さん(19) 11月沖国大1年
 11は「参拝に来る多くの人が幸せになるように願いを込めて作っています」と話した。護国神社では三が日の参拝者数を25万人と見込んでいる。

